

Symposium 2025 / A Track

2025年11月1日 13時～17時 @教室#A-0471

A Track : HI（人間の思考）とAI（人工知能）

概要

知働化研究会では、2週間に1回の頻度でリモート懇談（通称缶詰会）を行い、各自の自由研究を進めています。2019年12月～2025年9月の期間で、約130回の会合を行いました。このトラックでは、**各自の自由研究について、人間の思考と人工知能の観点からの検討状況**について披露し、トラック参加者の方々と議論したいと思います。

(A0) Introduction : 知働化研究のあゆみとトラック趣旨（大槻）

(A1) Session1 : 「心の哲学」による人間中心のAIアプリケーション設計の視座（野村）

(A2) Session2 : おもなし（塩田）

(A3) Session3 : AIと共に思考して、人と人が共創していくには（一ノ関）

(A1) ～ (A3) に関する討論 : (仮) AI利用の取り組みについて

(A4) Session4 : AIが切り開く新しいアーキテクチャ設計論（萩原）

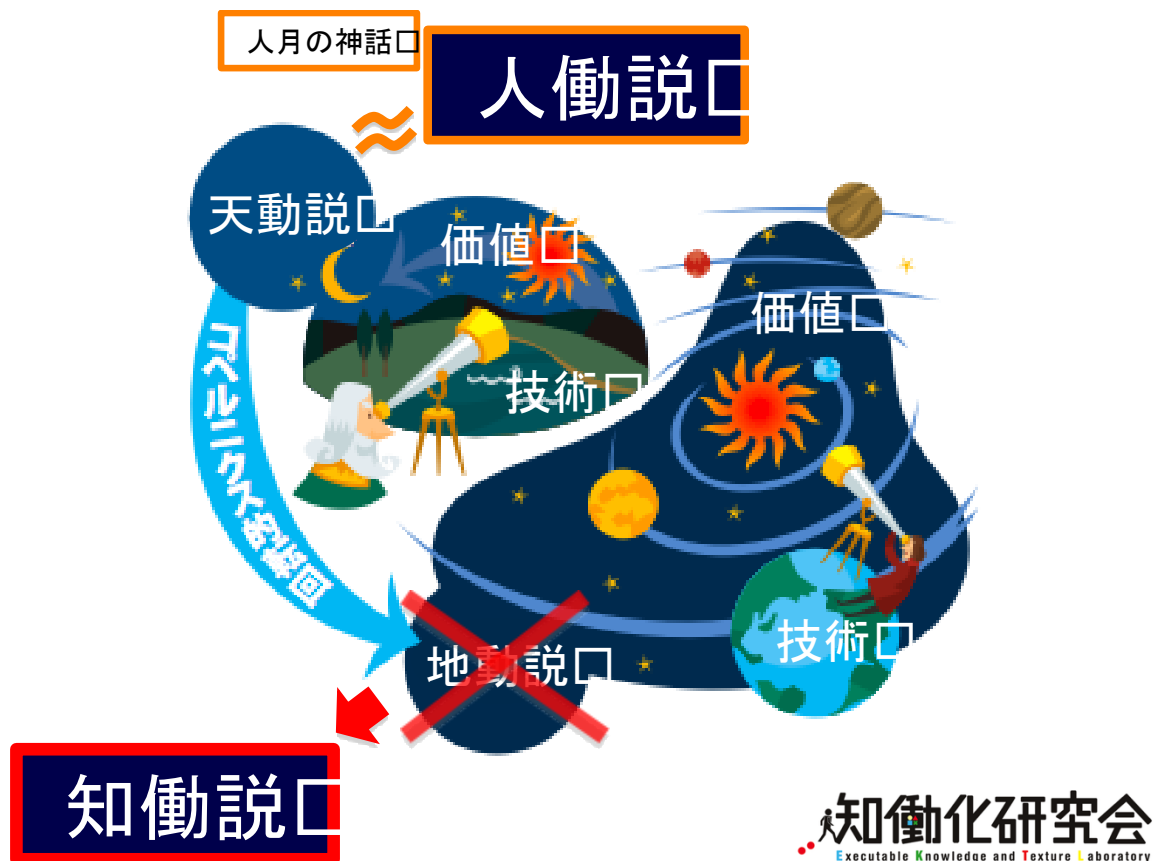
(A5) Session5 : 知働化時代向け『思考の技法』という知のパラダイム（大槻）

(A4) ～ (A5) に関する討論 : (仮) AIパラダイムのゆくえ

Symposium 2025 / A Track : Introduction

(A0) Introduction : 知働化研究のあゆみとトラック趣旨 (大槻)

(トーク : 20分)





イベントとして
全く新しい知動的試み
想定外こそがバリュー



2025.11.1
Symposium2025

2025

2024.10.12
Symposium2024

2023.12.2
Symposium2023

2022

2021

2020

2019

2018

2017

2016

2014.6.9-11

知働化フォーラム2015

2015.3.5

ソフトウェアシンポジウム2014

ソフトウェアエンジニアリングの遺言WG

知のフリマ第3回 2013.11.2

知のフリマ第2回 2013.6.8

2012.11.3

知の文化祭(知のフリマ第1回)

2012

2011

2010.11.3 知働化研究会誌創刊第1号発行

2010.6.11 新ソフトウェア宣言

2010.6.9-11 ソフトウェアシンポジウム2010

ソフトウェアエンジニアリングの呪縛WG

2009

2009.6.8 設立

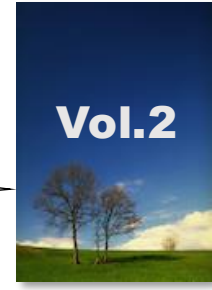


2003.7 アジャイルプロセス協議会 設立

告話会(2Wに1回リモ)

当時貯まった知を
はき出しました

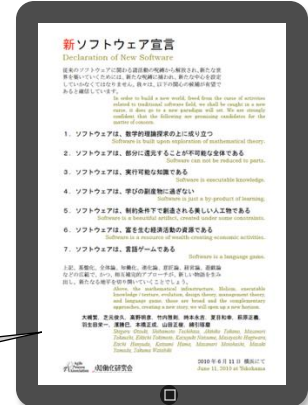
<https://www.amazon.co.jp/dp/4865436324>



同人誌的に200ページほど皆
さんの想いが詰まっています



とりあえず
次世代の方向性を示した



ちょっとパラダイムシフト

人間本来の思考はこちら

	旧	新
経済・社会の原理	人働説	知働説
哲学的基盤	コンピュータ機能主義	言語ゲーム＋新实在論 (ウィトゲンシュタイン ＋ガブリエル)
思考とは？	思考モデル (コンピュータ)	思考 (人間)
デザイン学	技術主導	意味論的転回
システム学	単純システム	複雑系
組織	階層組織 (官僚的)	セル組織 (ティール)
能力	オペレーション	イノベーション
物理世界	アインシュタイン (決定論)	シュレーディンガー (量子論)
脳	ホーキング (計算可能)	ペンローズ (量子脳)
シンギュラリティ	AGI実現可能	AGI不可能